

研究助成金給付課題一覧（2013～2020 年度）

公益財団法人 野村学芸財団

2013 年度

・研究助成金

信時潔を中心とした昭和前期の声楽作品研究(日本語の扱い)

東京藝術大学音楽学部教育研究助手 仲辻真帆

2014 年度

・研究助成金

モーツァルトと野村胡堂・あらえびす

湘南モーツァルト愛好会会長 小川恭助

16 世紀フランスにおける、歴史論を介した文学的虚構の擁護

フェリス女学院大学等非常勤講師 志々見剛

・奨学研究一時金

1920～40 年代における日本人音楽家の理念と実践—日本語・日本的なものをめぐって

東京藝術大学大学院博士課程 仲辻真帆

2015 年度

・奨学研究一時金

19 世紀フランスにおける美術作品及び美術史記述における「型取り」の調査と研究

東京大学大学院博士課程 請田義人

2016 年度

・奨学研究一時金

20 世紀中期の「蠕虫」をめぐる文学的想像力についての比較研究—乱歩からベケットまで

東京大学大学院博士課程 清水さやか

1970 年代に行われた画期的なアメリカ文学の翻訳

東京大学大学院博士課程 邵丹

2017 年度

・奨学研究一時金

1743 年から 1778 年までのマンハイム宮廷楽団—楽団の楽器編成を中心に

東京藝術大学大学院博士課程 新林一雄

ヒト培養細胞の収縮環モデルの構築

北海道大学大学院博士課程 比留間翔太

2018 年度

・奨学研究一時金

N.ムネルの作品演奏法

東京藝術大学大学院博士課程 秋元孝介

2019 年度

・奨学研究一時金

13 世紀の計量音楽研究—理論、記譜、レパートリー—

東京藝術大学大学院博士課程 井上果歩

1960 年代の日本におけるジャズ・フェスティバルの形成にみる

国外のジャズ・フェスティバルの影響

東京藝術大学大学院博士課程 加藤夢生

2020 年度

・奨学研究一時金

19 世紀中葉のバリのオペラ=コミックにおける『喜劇性』—作品及び作品批評の分析

東京藝術大学大学院博士課程 木内涼

日本の音楽批評における「エクスプレッション」の展開とその思想的背景

立命館大学大学院博士課程 西澤忠志